

(2-1)

実施月日	事業名	事業の内容
8月4日(月)	納涼祭(ソーメン流し)	世代間交流事業として、和みの部屋利用者・児童センターの子ども・保護者約300人でソーメン流しを実施した。
8月23日(土)	有明ふれあい夏まつり	午後3時から7時まで、恒例の夏祭りを開催し、約1500人が夏祭りを楽しんだ。お祭りステージでの遊戯、ダンス、鬼太鼓等のほか露店コーナー、フリーマーケットも出店し、最後は花火大会で締めくくった。
9月8日(月)	浦山地区ふれあいの集い	75歳以上の高齢者を対象に、互いに現況を語り合いながら生き甲斐を再確認するふれあいの集いを開催した。昨年と同様に150名が参加した。
9月28日(日)	防災訓練	防災組織の発展経緯と地理的環境から、有明地区、浦山地区と二つの地区に分かれて開催し、それぞれの状況に合致した訓練を実施した。参加人員は、有明地区324名、浦山地区約400名だった。
10月24日(金) ～ 26日(日)	青山コミュニティハウス 文化祭	コミハウス利用サークルの活動の集大成としての発表の場で、24,25日は作品展(書道・工芸・生け花・編み物)、26日は芸能発表会(コーラス・フラダンス・太極拳・民踊)で期間中にぎわった。
11月22日(土)	ミニスポーツ大会	有明児童センターにて、小学生(40名)を対象にボランティア(8名)の協力を得て、バドミントンの活性化と裾野の拡大を図るとともに新しい運動遊びとしてのフリスピーカーの紹介と普及を図った。
毎月 5のつく日	交通安全について指導	登校時の通学路において、青山小児童を対象に交通安全の指導を実施した。 反射材を利用したワッペンを配布した。
12月20日(土)	もちつき大会	有明児童センターにて、歳末たすけあい募金分配事業として、もちつき大会を開催し、バルーンアート、けんだま技、トキめき固体ダンスを楽しみ、世代を超えての交流の場となった。参加者数は322名であった。
年間、第1・3 (月)	和みの部屋	年間通じて第1、第3月曜日に地域の茶の間として和みの部屋を実施している。
1月19日(月)	新年会	健康講座として、フラダンス、むかしばなしを実施した。
2月16日(月)	歌声喫茶	“地域の茶の間和みの部屋「青山」歌集”を作製し、歌声喫茶を実施した。
2月19日(木)	朝ごはん講習会	生涯学習センター事業の一環として、朝ごはん講習会を実施し、男性参加者にも料理の楽しさ、大切さを実感してもらった。参加者21名

実施内容(事業の内 容)をこの欄に記載する。(2-2)

実施月日	事業の名	事業の内 容
2月20日(金)	ちょっとだけ元気塾	健康福祉課と共に、「老後の生活をちょっとだけでも明るく、楽しく過ごしたい」との願いをこめて実施した。寸劇さえさん「夫婦が認知症になら」や脳活性化のための体操・ゲームで認知症についての認識を新たにした。参加者は55名だった。
毎月第4金曜日	浦山婦人会	毎月1回程度の例会を開き、会員同士の情報交換・懇親・レクリエーションを行い、地域会員の健康増進と結びつきを深めることができた。また、元気塾、交通安全指導等の行事への積極参加を呼びかけ、地域活動の活性化に努めている。

別掲

実施月日	事業の名	事業の内 容
5月31日	一斉清掃・花文字作成	新潟市より、87,000円の助成金をいただき、小雨模様の中、関屋分水路左岸の一斉清掃及び花文字植栽を実施した。終了後ゴミを拾いながら海浜公園に移動し、トン汁を賞味した。参加者は約200名だった。